# 彗星課月報

#### Monthly Report of the Comet Section, December 2016

課長:佐藤 裕久 H. Sato 幹事:下元 繁男 S. Shimomoto

## ○ 12月の状況(佐藤)

☆ C/2016 U1 (NEOWISE) (写真 a)

彗星課メーリングリスト (oaa-comet ML、 以下同じ) に次のように報告された。

12月2日20:19、筆者から「12月1.83日UT、 池村俊彦さん(愛知県新城市の観測所)が、 0.35-m f/5 反射で撮った CCD 画像から、私は UCAC-4 を使用し、Astrometrica で核光度を 18.0等と、StellaImage で全光度を 13.1等と 測光しました。また、コマの大きさを 6.2′と 測定しました」とのコメントと改良軌道要素を 報告し、画像を紹介した。

3日 22:52、続けて筆者から「12 月 1.82 日UT、門田さんは 0.25-m f/5.0 反射+CCD で全光度を 12.3 等と観測しました。2.77 日UT、池村俊彦さんが、0.35-m f/5 反射で撮った CCD 画像から、私は UCAC-4 を使用し、Astrometricaで全光度を 12.9 等、核光度を 17.2 等と、StellaImage で全光度を 12.4 等と測光しました。また、コマの大きさを 10.1′と測定しました」とのコメントと改良軌道要素を報告し、画像を紹介した。

5日 03:16、張替憲氏(千葉県船橋市)から「C/2016 U1の観測を2回試みましたが恒星に重なっていたり透明度が悪かったりで失敗し、12月3日土曜日未明、3回目でやっと切れ切れの雲間から姿を捉えることができました。全光度は11.7等、3分のコマは青みがあり非常に拡散して朦朧としています」とのコメントと画

像の案内があった。

6日20:45、吉田誠一氏(神奈川県横浜市)から「群馬県・北軽井沢での彗星観測です。雲1つ無い快晴でした。夕空では、月と金星のランデブーがとてもきれいでした。明るいC/2015 V2 と C/2016 U1 は、M51 子持ち星雲のすぐ近くでした。M51の渦巻きも良く見えました。C/2016 U1: 集光の無い拡散状で、とても淡いです」とのコメントと他の彗星を含め光度等観測報告があった。

8日19:01、筆者から「12月2.79日UT、門田さんは0.25-m 反射+CCDで全光度12.2等と観測しました。2.82日UT、大島さんは0.30-mf/4.6 反射+CCDで全光度を12.6等と観測しました。3.77日UT、高橋さんは0.25-mf/4.2反射+CCDで全光度を12.2等と観測しました。『撮影直後のモニター画面で見ても明るくなっているのが確認できます』とのこと 6.78

っているのが確認できます』とのこと。6.78日 UT、池村俊彦さんが、0.35-m f/5 反射で撮った CCD 画像から、私は UCAC-4 を使用し、Astrometrica で全光度を 12.6 等と測定しました。6.79 日 UT、芸西チームは、0.70-m f/10 反射 + レデューサー(f/5)で全光度を 12.0 等と観測しました。3.77 日 UT、私は 0.25-m f/5.0 反射 + D800E のスタック画像から全光度を 12.2 等と測光しました」とのコメントと改良軌道要素を報告した。

12 日 17:07、嶋邦博氏(東京都府中市)から 「12 月 1~8 日までの晴れた日の 6 晩分の光度 観測を送ります。今回は超新星捜索に力を入れたので彗星観測は少な目です」とのコメントとともに C/2016 U1 を含め 32 彗星の光度観測があった(主な光度等観測報告を参照)。

12月中、国内では他に、安部裕史氏(島根県 松江市八束, 0.26-m f/6.0 反射+CCD; 12 月 2.79 日 UT, 全光度 12.6 等) 、門田健一氏(埼 玉県上尾市, 0.25-m f/5.0 反射+CCD; 7.86 日 UT, 9.83 日 UT, 15.86 日 UT, 17.85 日 UT, 20.85 日 UT, 23.85 日 UT, 29.86 日 UT, それぞれ全 光度 11.7 等, 11.6 等, 10.8 等, 10.6 等, 10.4 等, 9.6 等, 9.2 等)、芸西チーム, 0.70-m f/10 反射 + レデューサー(f/5); 9.80 日 UT, 29.86 日 UT, それぞれ全光度 10.9 等, 核光度 11.0 等)、大島雄二氏(長野県長野市, 0.30-m f/4.6 反射+CCD; 11.78 日 UT, 20.83 日 UT, 28.86 日 UT, 30.86 日 UT, それぞれ全光度 11.2 等, 10.5 等, 9.1 等, 8.7 等)、高橋俊幸氏(宮城県栗原 市, 0.25-m f/4.2 反射+CCD; 25.85 日 UT, 31.86 日 UT, それぞれ全光度 9.9 等, 9.5 等) の位置観測があった。

☆ 45P/Honda-Mrkos-Pajdusakova (写真 b、c) 30 日 09:54、筆者から「芸西チームは 28 日 夕方、0.70-m f/10 反射 + レデューサー(f/5) + CCD で撮影しましたが、2 枚目の撮影の途中に望遠鏡の安全装置が働いて止まってしまいました。私は観賞用の画像処理したものからおよその全光度を 7.1 等し測定しました」とコメントし、改良軌道要素を報告した。

12 月中、国内では、門田健一氏(埼玉県上尾市, 0.25-m f/5.0 反射+CCD; 12 月 2.37 日、3.38 日 UT, 10.36 日 UT, 11.36 日 UT, 17.36 日 UT, 18.37 日 UT, 23.40 日 UT, 24.37 日 UT,

25.37 目 UT, 28.37 目 UT, 29.38 目 UT, それ ぞれ全光度 12.7 等, 10.8 等, 10.2 等, 9.0 等, 8.9 等, 8.5 等, 8.3 等, 8.3 等, 7.9 等, 7.8 等)、高橋俊幸氏(宮城県栗原市, 0.25-m f/4.2 反射+CCD; 12月3.36日UT, 25.37日UT, それ ぞれ全光度 12.5 等, 8.7 等)、杉山行浩氏(神 奈川県平塚市, 0.25-m f/5.0 反射+CCD; 3.37 日 UT, 全光度 13.4 等)、安部裕史氏(島根県 松江市八束, 0.26-m f/6.0 反射+CCD; 10.38 日 UT, 24.39 日 UT, それぞれ全光度 10.9 等, 8.8等)、芸西チーム, 0.70-m f/10 反射 + レ デューサー(f/5); 17.39 日 UT, 19.41 日 UT, それぞれ全光度8.5等)、大島雄二氏(長野県長 野市, 0.30-m f/4.6 反射+CCD; 17.36 日 UT, 18.36 日 UT, 19.37 日 UT, 25.38 日 UT, 31.38 日 UT, それぞれ全光度 9.0 等, 8.9 等, 8.8等, 8.1等, 7.5等)の位置観測があった。

### ○ 12月に発見された彗星

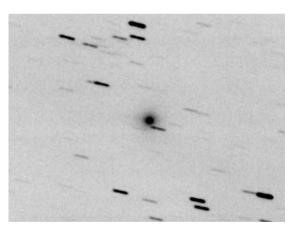
☆ C/2016 X1 (Lemmon) G. J. Leonard は、12 月 8 日 UT、Mt Lemmon サーベイの 1.5-m 反射 望遠鏡で得た CCD 画像から小惑星状天体を発見した。小惑星センターの PCCP webpage に公表後、佐藤英貴氏(東京都文京区, iTelescope Sierra Remote 天文台, 0.61-m f/6.5 アストログラフ+輝度フィルター, Auberry, カリフォルニア州, 遠隔操作; 12月 20.25-20.26日 UT、適度に集光した 6″のコマと p.a. 225° に向かって 10″ の尾の気配がある。3″.8 の円形範囲で測定したこの彗星の w-バンド光度は 20.6 等であった)ら CCD 位置観測者によって彗星状と観測された (CBET 4337、2016 December 21)。



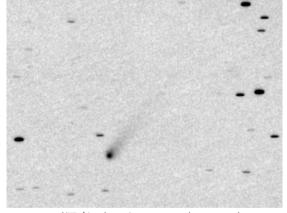
(写真 a) C/2016 U1 (NEOWISE) 2016, 12, 26 05h08. 0m-25. 6m (JST) exp. 30s×32 0. 25-m f/4. 2 L + CCD 宮城県栗原市 高橋俊幸氏



(写真 b) 45P/Honda-Mrkos-Pajdusakova 2016, 12, 28 18h57m-19h00m (JST) exp. 180s×1 0.70-m L f/5 + CCD 芸西天文学習館 下元繁男



(写真 c) 45P/Honda-Mrkos-Pajdusakova 2016, 12, 16 18h06. 0m-29. 0m (JST) exp. 60s×21 TOA130 + CCD 三重県伊賀市上野 田中利彦氏



(写真 d) C/2015 V2 (Johnson) 2016, 12, 31 02h30. 0m-53. 0m (JST) exp. 60s×21 T0A130 + CCD 三重県伊賀市上野 田中利彦氏

## ○ 主な光度等観測報告

2016	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	0bserver	Note
C/2015 Dec.	ER <sub>61</sub> (F 2. 85 3. 86 9. 82	PANSTAR 13. 3 14. 1 14. 1	RS) 0.5' 0.4 1.3	- - 2	- - -	- - -	3/5 3/5 4/5	3/5 3/5 -	45-cmC* 45-cmC* EOS6D**	嶋邦博 嶋邦博 張替憲	12 12 345
C/2015 Dec.	V2 (Jo 1. 81 2. 79 2. 84 3. 83 6. 83 7. 85 15. 81 29. 75 29. 78 30. 81 31. 80	hnson) 12.6 12.8 12.5 12.5 12.7 12.6 12.6 12.4 11.8 12.6	(写真 0.4' 1.5 0.4 0.5 0.5 0.5 1.4 0.6 0.6	d) - 7 - - - - 6 - -	7' - 7 7 7 7 7 7 11.0' 9	315° - 315 315 320 320 315 320 320 320 320 320 320	4/5 - 4/5 4/5 3/5 3/5 4/5 4/5 4/5 4/5 4/5	4/5 - 4/5 4/5 3/5 3/5 4/5 - 4/5 3/5 4/5	45-cmC* 257×40-cmL 45-cmC* 45-cmC* 45-cmC* 45-cmC* 45-cmC* 45-cmC* 45-cmC* 45-cmC* 45-cmC*	嶋吉嶋嶋嶋嶋張嶋嶋 邦田邦邦邦邦 東瀬東博博 博誠博博博博憲博博博 一	02 67 02 02 02 02 03 02 02
C/2016 Dec.	U1 (NE 1. 80 2. 79 2. 79 2. 82 3. 84 6. 84 7. 80 9. 84 15. 83 27. 86 29. 85 29. 85 29. 87 31. 85	OWISE) 14.9 13.1 11.7 15.1 14.0 13.8 13.9 10.8 13.8 8: 8.5 9.4 7.8 8.1 9.2	(写真 2.0 <sup>7</sup> 1.5 3.0 2.0 2.0 2.0 2.0 5.5 2.0 5.3 8 1 1.6 3.5 2	a) - 1 1 2 - 7 - 6 -	- - - - - - - 11.0'	- - - - - - - - 329° - - 320	4/5 - 3/5 4/5 4/5 3/5 3/5 4/5 - 4/5 4/5 3/5 4/5 4/5 4/5 4/5 4/5 4/5	4/5 4/5 4/5 3/5 3/5 - 4/5 - 4/5 3/5 3/5 4/5	45-cmC* 144×40-cmL EOS6D** 45-cmC* 45-cmC* 45-cmC* 25x15-cmB EOS6D** 45-cmC* 25x15-cmB EOS6D** 45-cmC* 45-cmC*	張嶋嶋嶋張嶋中張嶋嶋蕃邦邦村替邦邦邦郡村村村本村村本村村本村村本村村本村村本村村本村村市、東京村村村、東京村村、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、	02 50 30 02 02 02 02 03 03 04 03 02 03 04 03 02 03 04 03 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04
2P/Enc Dec.	3. 50 8. 42 29. 43 30. 45 31. 43	- 18. 3 17. 3 16. 9	- 2' 2 2	- - - -	- - - - 0. 4'	- - - 300°	4/5 4/5 4/5 3/5 3/5	4/5 4/5 4/5 3/5 3/5	45-cmC* 45-cmC* 45-cmC* 45-cmC*	嶋邦博 嶋邦博 嶋邦博 嶋邦博	①② m2=17.8 ①② m2=18.3 ①② ①② ①②
29P/Sc Dec.	hwassma 7.38 8.38	nn-Wacl 16.3 16.8	0. 2' 0. 2	- -	- -	- -	3/5 3/5	3/5 3/5	45-cmC* 45-cmC*	嶋邦博 嶋邦博	①② ①②
41P/Tu Dec.	ttle-Gi 30.74 31.73	acobini 18.7 17.8	i-Kres 0.1' 0.1	ak - -	- -	_ _	3/5 3/5	3/5 3/5	45-cmC* 45-cmC*	嶋邦博 嶋邦博	①② ①②
43P/Wo Dec.	1f-Harr 1.83 2.82 2.87 6.85	ington 14.9 13.3 13.5 13.1	0. 3' 1. 0 0. 3 0. 3	- 3 - -	6' - 6 6	290° - 290 290	4/5 - 3/5 3/5	4/5 - 3/5 3/5	45-cmC* 144×40-cmL 45-cmC* 45-cmC*	嶋邦博 吉田誠一 嶋邦博 嶋邦博	12 52 12 12

2016	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
45P/Honda-Mrkos-Pajdusakova (写真 b、c)											
Dec.	2.38	14.0	0.5'	-	-	_	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	122
	3. 36	11.0	1. 7	2	-	-	-	-	$144 \times 40$ -cmL		(5)(23)
	3. 38	12.4	0.5	-	_	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	12 12
	7. 40	10.0	0.8	_	_	_	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	(1)(2)
	8. 37 24. 35	11. 1 7. 6	1. 2 3. 5	- 5	_	_	$\frac{4}{5}$ 3/5	$\frac{4}{5}$ 3/5	45-cmC* 25×10cmB	嶋邦博 佐藤裕久	12 24
	29. 38	8.5	1.8	_	>2. 4°	$70^{\circ}$	$\frac{3}{5}$	$\frac{3}{5}$	8-cmR***	嶋邦博	<u>(1</u> )223
	30. 38	6.6	1.6	_	1.6	70	$\frac{1}{3}/5$	$\frac{1}{3}/5$	8-cmR***	嶋邦博	123 12
	31. 38	6.6	3	4	-	-	_	_	11× 8cmB	杉山行浩	
	31.40	8.5	0.8	-	1.6	75	3/5	3/5	8-cmR***	嶋邦博	12
73P/Sc	73P/Schwassmann-Wachmann										
Dec.	2.85	15. 9	0. 2'	_	1.0'	$300^{\circ}$	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	12
	6.84	15.5	0.2	_	1.0	300	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	<u>1</u> 2
	29.84	15.6	0.1	-	0.4	310	4/5	4/5	45-cmC*	嶋邦博	12
144P/K	144P/Kushi da										
Dec.	2. 83	13.3	1. 1'	2	_	-	_	_	$144 \times 40$ -cmL	吉田誠一	526
	2.84	15.2	0.6	_	_	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	12
	29.82	16.3	0.5	-	_	-	4/5	4/5	45-cmC*	嶋邦博	12
	30. 82	14. 1	0.5	_	_	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	12
226P/Pigott-LINEAR-Kowalski											
Dec.	1.67	16. 2	0. 2'	_	0.5'	$220^{\circ}$	4/5	4/5	45-cmC*	嶋邦博	12
	31. 53	16.2	0.1	-	0.3	50	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	12

- \* 45cm F12 (レデューサー使用 F4.6) カセグレン反射+FLI ML8300
- \*\* デジタル一眼 CANON EOS6D+15 cm F2.8 反射 \*\*\* 7.5-cm 屈折+FLI ML8300
- ① 観測地:長野県富士見町 五藤光学八ヶ岳観測所。 ② 60 秒露出を Astrometrica UCAC-4 で測定。
- ※ 全ての光度等観測は、次を参照。

http://www.comet-web.net/~oaa-comet-ml/comet\_mag\_report.htm

※ 光度等の観測報告は、佐藤裕久宛て e-mail: hirohisa-sato@hi-ho.ne.jp に送付ください。

「彗星年表2017」(発行/2月1日) Web 版がアップされました。

関勉先生・彗星課のHP http://comet-seki.net/jp/ のご案内から入って下さい。